

被扶養者現況書・扶養理由の記入例

被扶養者異動の申請には被保険者が認定対象者を扶養する理由の説明が必要です。

被扶養者現況書には各認定対象者(配偶者・子供・父母・その他)を扶養申請される理由をご記入いただきます。(各、被扶養者現況書の*扶養申請する理由の記入枠)



***扶養申請する理由を具体的にご記入ください。**

*被扶養者異動申請の理由は認定審査をするために必要です。必ずご記入ください

記入例:配偶者用》

- ・平成〇年〇月〇日に結婚したため会社を退職し、専業主婦となるため扶養したい
- ・出産のため、平成〇年〇月〇日に会社を退職したため扶養したい
- ・子育て等に専念するため平成〇年〇月〇日に正社員から短時間パートに就労状態を変更したため扶養したい

記入例:子供用》

- ・就学前の子供であり、扶養を必要とするため
- ・18歳以下の学生であり扶養を必要とするため
- ・大学生(専門学生)であり、学業のため生計の扶養を必要とするため
- ・平成〇年〇月〇日に離婚をしたため、子供〇人を私の扶養にしたい
- ・平成〇年〇月〇日に退職をしたが就職活動中で現在なかなか仕事が見つからない状況である。就職先が決まるまで扶養にしたい
- ・平成〇年〇月〇日に高校を卒業したが就職が決まっていない。アルバイト収入では生計の維持ができないため、就職先が決まるまで扶養にしたい

※未就学で無職の場合は現況を詳しく説明してください)

記入例:父母・その他》

- ・65歳以上で無収入(年金収入のみ)であり、自身で生計を維持できないため
- ・平成〇年〇月〇日に配偶者死去で収入が減少し、自身の生計を維持できなくなったため扶養したい
- ・65歳以下であるが、生計を維持できる収入(就労時間の減少等)が減少したため扶養したい

※65歳以下の場合には会社都合等の退職や自身の体調による退職など、詳しく説明してください

- ・18歳以下の学生の弟であるが、収入のある親族が私だけであり扶養を必要をしているため

※その他、兄弟の子供等の被扶養者異動を申請された方は状況を詳しく説明してください